

眞鍋 穰 (まなべ ゆたか)

子ども福祉学科

【職名・職位】 教授・学長

【最終学歴】 京都大学医学部卒業

【専門分野】 小児科、免疫アレルギー

【所属学会等】 日本小児科学会、日本小児アレルギー学会、日本アレルギー学会

【免許・資格等】 医師免許 日本小児科学会認定医 昭和 60 年 11 月 20 日 (第 2269 号) (2002 年より専門医)

【主な研究業績】 (2013. 4~2018. 3)

○著書

- ◆『食物アレルギー 正しい除去と安全な解除 幼児期から学童まで』 芽ばえ社 2013. 8
- ◆『食べ物文化 11 月増刊号 食物アレルギーの事故にどう対応すればよいか 付・よくわかる原因食物の除去と解除』 芽ばえ社 2013. 10
- ◆『食物アレルギー事故の対応と予防』 芽ばえ社 2015. 1
- ◆『間違いだらけの食物アレルギー情報』 芽ばえ社 2016. 7

○論文

- ◆「核兵器の人的影響に関する市民フォーラムに参加して」 『民医連医療』 No. 492 2013. 8

【社会的活動】 (2013. 4~2018. 3)

<学外活動>

○講演 (講師) 活動

- ◆第 21 回 IPPNW (核戦争防止国際医師会議) 世界大会 (アスタナ カザフスタン) ワークショップ「福島原発事故の影響」座長及び報告 2014. 8
- ◆ウィーン「核兵器の人的影響に関する国際市民会議」 speakers corner で原爆医療訴訟及び福島原発事故について発言 2014. 12
- ◆全国給食セミナー、姫路市・加古川市・鳥取県・島根県・大阪府・奈良県などの保育協会あるいは行政研修講師多数

○その他

- ◆被爆者原爆医療近畿訴訟 原告側意見書作成及び証人 (大阪地裁) C 型肝炎、骨髄異形成症候群など 2013. 6・9
- ◆避難者健診責任者 (福島原発事故) 大阪民医連
- ◆阪南医療生協診療所所長
- ◆社会福祉法人共同保育の会 (上野芝陽だまり保育園) 理事長
- ◆泉州看護専門学校学校運営委員長
- ◆全日本民医連被ばく委員・大阪民医連被ばく委員長

<学内活動>

○学内役職・主な委員

- ◆学校法人みどり学園副理事長(2014.8～現在)、評議員(2014.8～現在)
- ◆学長(2017.4～現在)
- ◆附属福祉実践研究センター長(2017.4～現在)
- ◆入試運営委員会委員長(2017.4～現在)
- ◆国際交流委員会委員長(2017.4～現在)
- ◆評価委員会委員長(2017.4～現在)
- ◆将来構想委員会委員長(2017.4～現在)

## 川口 啓子 (かわぐち けいこ)

介護福祉学科

- 【職名・職位】 教授・附属福祉実践研究センター事務局長
- 【最終学歴】 東北大学大学院 経済学研究科 博士課程後期課程修了
- 【学位】 博士（経済学）（東北大学、経博第 44 号、1999.4、学位取得論文「医療生協の組織的特徴に関する研究－鳥取医療生協の歴史的考察を通して－」）
- 【専門分野】 組織運営論、事務労働論
- 【所属学会等】 医療福祉政策学会、日本協同組合学会、医学史研究会、日本医療総合研究所  
医療・福祉政策学校、くらしと協同の研究所、いのちとくらし協同総合研究所  
生協総合研究所
- 【主な研究業績】 (2013.4～2018.3)

### ○著書

- ◆『職場づくりと民主主義－仕組み・会議・事務』 文理閣 2013.5
- ◆『改訂版+補稿 職場づくりと民主主義－仕組み・会議・事務』 NPO 法人オルト 2017.10

### ○論文

- ◆「高齢者の暮らしと地域の『あればいいな』－姫路医療生協地域調査における要支援・要介護者のヒアリングから－」（共著）『いのちとくらし』No.47 いのちとくらし非営利・協同総合研究所 2014.7
- ◆「事務労働は何か－職場づくりと事務幹部の役割」 『民医連医療』全日本民主医療機関連合会 2014.7
- ◆「介護をめぐる諸問題－介護福祉士養成校にみる貧困の諸相」 『いのちとくらし』No.54 いのちとくらし非営利・協同総合研究所 2016.3
- ◆「会議の在り方を考える－利根保健生協「職責者会議」のレポートを素材に」 『民医連医療』全日本民主医療機関連合会 2016.7
- ◆「高齢者介護をめぐるワーク・ライフ・アンバランス」 『いのちとくらし』No.58 いのちとくらし非営利・協同総合研究所 2017.3

### ○その他

- ◆姫路医療地域調査チーム調査報告「利用者・介護者インタビューから見えてきたこと」（共著）姫路医療生協地域調査報告(Ⅱ) pp.1-9 くらしと共同の研究所 2013.9
- ◆「姫路医療生協北地域包括支援センター利用者のヒアリング調査 くらしと協同の研究所 姫路医療生協調査（2012年）にかかわって」（共著）大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第12・13号 pp.65-70 2014.3
- ◆「学生に伝える戦争－授業で示す写真－」大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第12・13号 pp.71-78 2014.3
- ◆「おおさかパルコープ職員調査報告書」（共著） pp.64-77 おおさかパルコープからの委託研究 くらしと協同の研究所 2014.6
- ◆「民間研究所論」（共著） pp.44-45 他、編集・構成 非営利・協同総合研究所いのちとくらし助

【社会的活動】(2013.4~2018.3)

<学外活動>

○学会役員

- ◆ 医学史研究会代表幹事事務局長 (2012.1~現在)
- ◆ くらしと協同の研究所運研究委員 (2014.6~現在)

○講演(講師)活動

- ◆ 「職場づくりと民主主義—組織・機構と主体を中心に」 大阪障害者センター中堅幹部学習会 2013.8
- ◆ 「職場づくりと民主主義—会議を中心に」 社会福祉法人ふたかみ福祉会職員研修 2013.10
- ◆ 「組織の運営と民主主義—風通しのよいボトムアップとトップダウンとは…？」 第15回組合員トップセミナー講座 2013.12
- ◆ 「職場づくりと民主主義—中堅看護師の役割—」 大阪民主医療機関連合会中堅看護師エキスパートナース研修 2013.12
- ◆ 「決めたことをやりきる職場づくり—仕組み・会議・事務—」 利根保健生活協同組合職責者会議研修 2014.2
- ◆ 「事務労働とは何か—職場づくりと事務幹部の役割」 ヘルスコープおおさか第一期新任事務幹部研修 2014.6
- ◆ 「医療生協事務幹部論—職場づくりと民主主義」 ヘルスコープおおさか第一期新任事務幹部研修 2014.7
- ◆ 「職場づくりと民主主義—管理労働とは何か」 全日本民主医療機関連合会トップ管理者研修 2014.9
- ◆ 「職場づくりと民主主義」 全日本民主医療機関連合会医学対ゼミナール 2014.12
- ◆ 「職場づくりと民主主義について」 全日本民医連近畿地協幹部養成研修 2014.12
- ◆ 「職場づくりと民主主義—事務幹部に求められるもの」 民主医療機関連合会福岡・佐賀県連 2015.1
- ◆ 「職場づくりと民主主義—職場づくりについて」 大阪民主医療機関連合会中堅看護師エキスパートナース研修 2015.1
- ◆ 「職場づくりと事務職員の役割」 民医連長崎県連事務部会総会学習講演 2015.5
- ◆ 「職場づくりと民主主義—事務労働を考える」 全日本民主医療機関連合会事務委員会 2015.6
- ◆ シンポジウム「超高齢社会における暮らしとまちづくりと生活協同組合」 くらしと協同の研究所パネルディスカッション(研究者コメント) 2015.6
- ◆ 「職場づくりと民主主義—私たち一人ひとりにできること」 阪南医療生協職場・労働組合合同学習会 2015.9
- ◆ 「事務労働とは何か—職場づくりと事務職員の役割」 南信勤労者医療協会第1回事務部集会 2015.9
- ◆ 「職場づくりと民主主義—私たち一人ひとりにできること」 大阪民医連エキスパートナース学習講演 2015.12
- ◆ 「暮らしに根ざし、平和とともに、医療・介護を創りだす—安倍政権がもたらす医療・介護の危機にどう立ち向かうか」 やましる健康医療生協組合員学習会 2016.5
- ◆ 「暮らしに気づく・暮らしを支える—生協にできること」(解題・コーディネーター) くらしと協同の研究所総会シンポジウム第2分科会 2015.6
- ◆ 「職場づくりと事務職員の役割(仮)」 耳原総合病院・事務管理者研修 2016.9
- ◆ 「高齢者の暮らしと物」 コンシューマーズ京都フォーラム「2Rで老いる前の物の整理」事例報告(in京都) 2016.9
- ◆ 「職場づくりと民主主義(仮)」 民医連近畿・北陸地方協議会 事務幹部研修 2016.10
- ◆ 「高齢者の暮らしと物」 コンシューマーズ京都フォーラム「2Rで老いる前の物の整理」事例

報告 (in 福知山) 2016. 11

- ◆「中堅看護師の役割－職場づくりについて」 大阪民医連エキスパートナース学習講演 2016. 12
- ◆「暮らしに根ざし、平和とともに、医療・介護を創りだす－壊されない地域を」 城陽新婦人男女共同参画事業学習会 2017. 1
- ◆「高齢者の暮らしと物」 コンシューマーズ京都「2Rで老いる前の物の整理」連続講座(木津川市) 2017. 2
- ◆「職場づくりと民主主義」 民医連近畿地協 介護事業所管理者研修 2017. 2
- ◆「高齢者の暮らしと物」 コンシューマーズ京都「2Rで老いる前の物の整理」連続講座(八幡市) 2017. 2
- ◆「高齢者の暮らしと物」 コンシューマーズ京都「2Rで老いる前の物の整理」連続講座(宇治市) 2017. 2
- ◆「職場づくりと事務職員の役割」 林道倫精神神経科病院事務職員集会学習会 2017. 2
- ◆「職場づくりと民主主義」 北海道民医連・道北勤医協介護事業管理者研修 2017. 3
- ◆「職場づくりと民主主義－管理労働、幹部の役割」 鹿児島民医連県連幹部研修 2017. 3
- ◆「生協労働を考える－職員意識調査から見てきたもの」 くらしと協同の研究所総会シンポジウム第3分科会 解題・コーディネーター 2017. 6
- ◆「事務労働とは何か」 社会医療法人同仁会 事務職員自主的学習会 2017. 6
- ◆「民主的な職場づくりと幹部の役割・会議の在り方を考える」 民医連近畿・東海・北陸地協幹部研修学校 2017. 10
- ◆「職場づくりと民主主義－民医連職員の育成」 民医連中国・四国地協教育担当者研修交流集会 2017. 11
- ◆「老いて・暮らして・生きること一人と人との支え合いを育んで」 介護をよくする京都の会 2017. 11
- ◆「職場づくりと民主主義－民医連職員の育成」 中・四国地協管理者研修 2017. 11
- ◆「職場づくりと民主主義－仕組み・会議・事務－」 尼崎医療生協 2018. 1
- ◆「老いる前に『物』の始末を」 コンシューマーズ京都 2018. 1
- ◆「イキイキと働ける職場をつくろう」 よどがわ市民生協 2018. 1
- ◆「民主的な職場づくりと幹部の役割－会議の在り方を中心に」 かわち野医療生協 2018. 3
- ◆「職場づくりと民主主義－仕組み・会議・事務－」 民医連兵庫県連事務集会 2018. 3

#### ○その他

- ◆くらしと協同の研究所 理事・運営委員 (2017. 6～現在)
- ◆パルコープ職員意識調査 (2013. 8～2014. 4)
- ◆くらし福祉研究会 (2014. 7～2017. 3)
- ◆ヘルスコープ組合員・職員意識調査 (2014. 4～2017. 2)
- ◆テレビドキュメンタリー『女たちのシベリア抑留』 資料提供 NHK・BS放送 2014. 8
- ◆『日本の保健婦さん』編集協力 シネマスト JAPAN (企画・監督：武重邦夫) 2015. 6
- ◆大阪健康福祉短期大学教育研究推進費 「効果的な実地教育の探究－在宅高齢者の暮らしの実際を学ぶ－」 (2017. 4～現在)

#### <学内活動>

##### ○学内役職・委員

- ◆附属福祉実践研究センター事務局長 (2011. 4～現在)
- ◆図書館長 (2011. 4～2018. 3)
- ◆図書館運営委員会委員長・紀要編集委員会委員長 (2011. 4～2018. 3)
- ◆進路・就職指導委員会 (2015. 4～現在)
- ◆FD・SD委員会 (2015. 4～現在)
- ◆教務委員会委員長 (2013. 4～2015. 3)

小田 史 ( おだ ふみ )

介護福祉学科

- 【職名・職位】 教授・学科長
- 【最終学歴】 立命館大学大学院 社会学研究科応用社会学専攻 博士課程前期課程 修了
- 【学位】 修士（社会学）
- 【専門分野】 介護福祉、生活支援、認知症ケア
- 【所属学会等】 日本介護福祉教育学会、日本介護福祉学会  
障害者地域生活支援システム研究会
- 【免許・資格等】 介護福祉士、介護支援専門員、キャリアコンサルタント
- 【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○著書

- ◆ 『本人主体の個別支援計画ワークブック』 (共著) pp. 71-81 かもがわ出版 2014. 1
- ◆ 『社会福祉士シリーズ 障害者福祉制度 障害者福祉サービス 14 障害者に対する支援と障害者自立支援法』 (共著) pp. 4-6 弘文堂 2015. 3

○論文

- ◆ 「姫路医療生協北地域包括支援センター利用者のヒアリング調査 暮らしと共同の研究所 姫路医療生協地域調査(2012)にかかわって」 (共著) 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第 12・13号 pp. 65-70 2014. 3
- ◆ 「高齢者の暮らしと地域のあればいいな～姫路医療生協地域調査における要支援・要介護者のヒアリングから」 (共著) いのちと暮らし研究所報 No. 47 非営利・協同総合研究所 2014. 7
- ◆ 「知的障害者の意思決定支援」 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第 17号 pp. 3-12 2018. 3

○その他

- ◆ 姫路医療地域調査チーム調査報告「利用者・介護者インタビューから見えてきたこと」 (共著) 姫路医療生協地域調査報告(Ⅱ) pp. 1-9 暮らしと共同の研究所 2013. 9
- ◆ 調査報告「超高齢社会に向けた姫路医療生協の役割と発展の可能性」 (共著) 「姫路医療生協地域調査報告書 2013」 pp. 47-68 暮らしと共同の研究所 (姫路医療生協委託研究) 2013. 11
- ◆ 調査報告「孤立化に関し何らかの課題を抱えていると想定された障害児者世帯の特徴 訪問調査の分析から見えてきたもの」 (共著) 『立命館産業社会論集』第 50 卷第 3 号 pp. 187-199 2014. 12
- ◆ 調査報告「意思決定支援モデル事業 2016 年度 総括報告書」 (共著) NPO 法人成年後見共済会 pp. 4-8 2018. 5

【社会的活動】 (2013. 4～2018. 3)

<学外活動>

- 講演 (講師) 活動

- ◆大阪介護福祉士会 国家試験対策講座(認知症の理解・人間関係とコミュニケーション (2013年度)
- ◆大阪障害者センター 非常勤対象介護技術基礎講座 (2011～2018年度)
- ◆大阪障害者センター 医療基礎講座 (2014～2018年度)
- ◆大阪障害者センター ICF ファシリテーター研修 (2014～2018年度)
- ◆ユーキャン実務者研修 「介護過程」 (2016～2018年度)

○その他

- ◆社会福祉法人コスモス 評議員(2017.4～現在)、理事(2012.4～2017.3)
- ◆介護福祉士国家試験 実地試験委員 (2013～2015年度)

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆教務委員会(2011.4～2013.3、2014.4～現在)
- ◆進路・就職指導委員会副委員長 (2015.4～現在)、委員 (2014.4～2015.3)
- ◆国際交流委員会委員 (2007.4～2011.3、2014.4～現在)、副委員長 (2011.4～2013.3)
- ◆介護実習運営委員会委員長(2011.4～2013.3、2014.4～現在)
- ◆FD・SD委員会 (2016.4～現在)
- ◆評価委員会 (2016.4～現在)

石田 京子 (いしだ きょうこ)

介護福祉学科

- 【職 名】 特任教授
- 【最 終 学 歴】 大阪府立看護大学大学院 看護研究科 博士前期課程修了
- 【学 位】 看護学修士
- 【専 門 分 野】 慢性疾患看護 (内部障害を含む)
- 【所属学会等】 日本看護協会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、日本慢性看護学会日本介護福祉教育学会、大阪呼吸ケア研究会
- 【免許・資格等】 看護師、介護支援専門員、3学会合同呼吸療法認定士、介護教員研修終了  
医療的ケア教員研修終了、生活リズムアドバイザー
- 【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○著書

- ◆『本人主体の「個別支援計画」ワークブック～ICF 活用のすすめ～』(共著) pp. 81-96 かもがわ出版 2014. 1
- ◆『発達障害者白書 2015 年版』(共著) 明石書店 2014. 6

○論文

- ◆「介護過程の展開における ICF マトリクス情報整理シートの有用性と課題」 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第 12・13 号 pp. 14-49 2014. 3
- ◆「介護保険施設の看護師が考える「医療的ケア」における介護職に求められる能力」 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第 17 号 pp. 13-26 2018. 3

【社会的活動】 (2012. 4～2017. 3)

<学外活動>

○学会役員

- ◆大阪呼吸ケア研究会世話人 (1997～2015)

○講演 (講師) 活動

- ◆第 7 回介護支援専門員実務者研修 講師
- ◆堺市福祉公社介護福祉士国家試験対策講座 講師
- ◆NPO 法人自立支援センターおおさかひがし重度訪問介護講習会 講師
- ◆NPO 法人大阪障害者センター福祉施設職員研修 実践強化コース 講師
- ◆いずみ市民生協 ヘルパー講座 講師
- ◆大阪障害者センター医療基礎講座 講師 (2013 年度～現在)
- ◆いずみ市民生協初任者研修 講師 (2014. 1～2015 年度)
- ◆吹田市保育職員研修会 講師 (2014. 10・2015. 10)
- ◆ユークャン実務者研修 講師 (2016 年度～現在)



- ◆大阪障害者センターファシリテーター研修 講師
- ◆大阪障害者センター「管理者研修」 講師

○その他

- ◆介護福祉士国会試験実地試験委員
- ◆ICF を用いた「個別支援計画」策定プログラムの開発検討会（2011年～現在）
- ◆障害者の高齢期を支える支援プログラム開発プロジェクト（2013年～現在）

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆介護福祉学科学科長（2011.4～2016.3）
- ◆FD・SD委員会委員長（2015.4～2016.3）、委員（2011.4～2015.3）
- ◆評価委員会（2015.4～2016.3）
- ◆進路・就職指導委員会（2011.4～2015.3）

○その他

- ◆介護技術講習会 講師
- ◆介護福祉士実習指導者講習会 講師

永原 直子 (ながはら なおこ)

介護福祉学科

- 【職名・職位】 准教授・教務主任
- 【最終学歴】 名古屋大学大学院 環境学研究科 博士後期課程単位取得後満期退学
- 【学位】 修士（文学）
- 【専門分野】 認知心理学、発達心理学、神経心理学
- 【所属学会等】 日本心理学会、日本基礎心理学会、日本認知心理学会、日本神経心理学会  
日本教育心理学会

【主な研究業績】 (2013. 4~2018. 3)

○論文

- ◆ Younger and older with high cognitive function can lead to positive bias in future imagination: Compared to near and far future. (査読付) (共著) Journal of Human Environmental Studies, Vol. 11, No. 1, pp. 51-58 2013. 6
- ◆ 「中高年者における高次脳機能、信頼感と騙されやすさの関連」(査読付) (共著) 『心理学研究』 Vol. 85 No. 6 pp. 540-548 2015. 2
- ◆ 「正規介護職員の職業適合性が精神的・身体的健康に与える影響-男女別の検討-」(査読付) (共著) 『人間環境学研究』 Vol. 13 No. 1 pp. 95-99 2015. 6
- ◆ 「正規・非正規介護職員の心理社会的特性を踏まえた OJT のあり方-介護職の職業適合性を加味した検討-」(査読付) (共著) 『人間環境学研究』 Vol. 13 No. 2 pp. 103-108 2015. 12

○学会発表

- ◆ 「ストループ検査標準化の試み(2)」 日本心理学会第 77 回大会 北海道医療大学 2013. 9
- ◆ 「高齢者の重心動揺と認知機能の発達について」 日本心理学会第 77 回大会 北海道医療大学 2013. 9
- ◆ 「中高齢者の高次脳機能と生活習慣(5)-チャレンジ精神が高次脳機能に与える影響-」 日本心理学会第 77 回大会 北海道医療大学 2013. 9
- ◆ 「嗅覚機能と認知機能に関する中高齢期の発達について」 日本心理学会第 78 回大会 同志社大学 2014. 9
- ◆ 「中高年者における怒り反すう特性と睡眠との関連」 日本心理学会第 78 回大会 同志社大学 2014. 9
- ◆ 「中高齢者の高次脳機能と生活習慣(6)-動機付けの予備力と高次脳機能との関連性-」 日本心理学会第 78 回大会 同志社大学 2014. 9
- ◆ ” The effects of education on the performance of Stroop test. ” (査読付) ( The 31<sup>st</sup> International Congress of Psychology, Yokohama, Japan, 2016. 7

【社会的活動】 (2013. 4~2018. 3)

<学外活動>

○講演（講師）活動

- ◆社会福祉法人コスモス介護福祉士国家試験対策講座 講師 2014.1

○その他

- ◆北海道八雲町での住民健康診断における認知機能検査に従事（2002年8月～現在）
- ◆大阪府柏原市での地域住民健康診断における認知機能検査に従事（2017年6月～現在）

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆介護福祉学科教務主任（2013.4～現在）、介護福祉学科 I 部教務主任（2010.4～2013.3）
- ◆教務委員会委員長（2015.4～現在）、副委員長（2010.4～2015.3）
- ◆国際交流委員会副委員長（2013.4～現在）、委員（2007.4～2013.3）
- ◆FD・SD委員会（2011.4～2015.3）

鴻上 圭太 (こうがみ けいた)

介護福祉学科

- 【職 名】 准教授
- 【最 終 学 歴】 立命館大学大学院 社会学研究科 博士課程前期修了
- 【学 位】 社会学修士
- 【専 門 分 野】 介護福祉学、福祉社会学
- 【所属学会等】 日本社会学会、日本介護福祉学会、日本介護福祉教育学会、総合社会福祉研究所
- 【免許・資格等】 介護福祉士
- 【主な研究業績】 (2013. 4~2018. 3)

○著書

- ◆ 『本人主体の「個別支援計画」ワークブック』 (共編著) pp. 97-121 かもがわ出版 2014. 1
- ◆ 『未来につなぐ療育・介護労働』 (共編著) pp. 72-76・143-156・160-169 クリエイツかもがわ 2014. 9
- ◆ 『介護福祉論』 (執筆分担) pp. 31-50 学文社 2015. 2
- ◆ 『障害者の高齢期の特徴と支援の視点を考える』 (編著) pp. 75-77 障害者の高齢期を支える支援プログラム開発プロジェクトチーム 2015. 3
- ◆ 『介護福祉学への招待』 (共著) pp. 152-153・220-223 クリエイツかもがわ 2015. 4
- ◆ 『社会福祉概論 - 現代社会と福祉』 第4版 (執筆分担) pp. 123-129 勁草書房 2016. 12
- ◆ 『学びを追究する高齢者福祉』 第2版 (執筆分担) pp. 26-29・178-180 保育出版 2017. 3
- ◆ 『地域包括ケアを問い直すー高齢者の尊厳は守れるのか』 (共編著) pp. 4-21・41-47 日本機関紙出版センター 2018. 1

○論文

- ◆ 「現場とともに福祉労働者をそだてるー福祉系短期大学の意義と役割」 『福祉のひろば』 pp. 36-41 2015. 2
- ◆ 「『介護福祉倫理』が取り扱う介護をめぐる諸問題の射程に関する考察」 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第14号 pp. 41-48 2015. 3
- ◆ 「社会福祉政策に対する社会福祉教育の今日的課題」 総合社会福祉研究所『総合社会福祉研究』第45号 pp. 103-113 2015. 4
- ◆ 「特別養護老人ホームにおける精神障害を持つ利用者の支援に関する調査」 『天理大学社会福祉学研究室紀要』18 pp. 3-11 2016. 3
- ◆ 「訪問介護事業所におけるサービス担当責任者の就業上のストレス要因の構造と対策」 『天理大学社会福祉学研究室紀要』19 pp. 35-44 2017. 3
- ◆ 「介護職の人材養成に関する今日的課題について」 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第15・16号 pp. 67-70 2017. 3
- ◆ 「養成校の衰退は社会福祉の衰退」 『福祉のひろば』 pp. 6-7 2017. 3
- ◆ 「介護福祉労働再考」 日本科学者会議『日本の科学者』vol. 52 p. 5 2017. 8
- ◆ 「介護に関する資格者の養成に関する現状と課題ー学ぶ機会と介護労働におけるソーシャルワー

クの関係」 日本科学者会議『日本の科学者』vol.52 pp.7-12 2017.8

#### ○学会発表

- ◆「介護福祉士養成における『介護福祉倫理』の教育内容の射程についての考察」 第21回日本介護福祉教育学会 第1分科会「介護福祉教育Ⅲ」 2014.8
- ◆「特別養護老人ホームにおける精神障害を持つ利用者に対する支援に関する調査」(共同) 第23回日本介護福祉学会 ポスター発表 2015.9
- ◆「介護者の人材養成について」 日本科学者会議第21回総合学術研究集会 分科会発表(シンポジウム形式) 2016.9
- ◆「訪問介護事業所におけるサービス担当責任者の就業上のストレス要因の構造と対策」(共同) 第25回日本介護福祉学会 ポスター発表 2017.9

#### 【社会的活動】(2013.4~2018.3)

##### <学外活動>

##### ○講演(講師)活動

- ◆大阪社会保障推進協議会シンポジウム「地域医療構想と介護保険で『地域包括ケア』は可能か～高齢者の尊厳を守るために」 シンポジスト 2016.11
- ◆京都自治労連・全国一般労組京都地本・京都生協労組・建交労京都府本部・京都医労連・福保労京都地本・京都福祉サービス労組職員労働組合合同主催学習会「なぜ、介護職員の労働条件は悪いのか」 講師 2017.7
- ◆福祉人材問題研究会「福祉人材における動向と課題～福祉就職・採用事情の最前線～」 講師 2017.9

##### ○研究会活動

- ◆障害者支援システム研究会 大阪障害者センター後援 座長:瀧澤仁唱・桃山学院大学 2010年度～現在
- ◆障害者分野におけるICFを用いた個別支援計画策定プログラムの開発に関する検討会 大阪障害者センター後援 2011年度～現在
- ◆障害者の高齢期を支える支援プログラム開発プロジェクトチーム 大阪障害者センター後援 2013年度～現在
- ◆ケアの倫理と福祉労働研究会～エヴァ・フェダー・キテイを読み解く 座長:石倉康次・立命館大学 2015年～現在
- ◆介護過程研究会(大阪介護福祉士養成施設協議会研究部会研究班) 2016年度～現在
- ◆「介護保険制度の抜本的な見直しに向けた提言」検討会(大阪社会保障推進協議会他) 2016年度～現在
- ◆社会福祉現場とともに社会福祉運動を未来に継承する研究会 座長:丹波史紀・立命館大学 2017年度～現在

##### ○その他

- ◆堺市介護保険認定審査会委員（2011.4～2015.3）
- ◆NPO 法人大阪障害者センターおおさか福祉施設ネットワークポポロ苦情解決委員（2012.4～現在）
- ◆大阪市介護認定審査会委員（2015.4～現在）

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆学校法人みどり学園評議員（2013.4～現在）
- ◆入学試験運営委員会副委員長（2013.4～現在）、委員（2011.4～2013.3）
- ◆学生委員会副委員長（2015.4～現在）、委員（2009.4～2015.3）

北垣 智基 (きたがき ともき)

介護福祉学科

- 【職 名】 准教授
- 【最終学歴】 立命館大学大学院 社会学研究科応用社会学専攻 博士課程後期課程満期退学
- 【学 位】 修士(社会学)
- 【専門分野】 高齢者福祉、介護福祉、社会福祉事業体運営・経営
- 【所属学会等】 日本社会学会、日本社会福祉学会、日本介護福祉学会、総合社会福祉研究所
- 【免許・資格等】 介護福祉士、社会福祉士
- 【主な研究業績】 (2013. 4~2018. 3)

○著書

- ◆ 『東日本大震災が教える いのちをまもる保育の基準』(共編著) pp. 61-62 かもがわ出版 2013. 6
- ◆ 『未来につなぐ療育・介護労働—生活支援と発達保障の視点から』(共編著) pp. 3-5・133-142・199-208 クリエイツかもがわ 2014. 9
- ◆ 『介護福祉学への招待』(共編著) pp. 16-23・32-33・60-63 クリエイツかもがわ 2015. 4
- ◆ 『ソーシャルワークの倫理と価値』(共訳) pp. 21-44・45-78 法律文化社 2016. 7
- ◆ 『「地域包括ケア」を問い直す』(共編著) pp. 4-21・32-47 日本機関紙出版センター 2018. 1
- ◆ 『介護福祉学概論』(共編著) pp. 24-35・48-51・77-83・168-172・176-181 クリエイツかもがわ 2018. 4

○論文

- ◆ 「介護現場における人材育成・定着等に向けた取り組みの実態と関連課題—京都府における調査結果から」 佛敎大学『福祉教育開発センター紀要』第11号 pp. 35-55 2014. 3
- ◆ 「社会福祉法人の人事・労務管理改革と介護労働者の給与・人材確保問題との関連性についての一考察」 『立命館産業社会論集』第52巻第4号 pp. 117-132 2017. 3
- ◆ 「高齢者福祉施設における介護人材の共感疲労及びレジリエンス要因の分析」(共著) 『天理大学社会福祉学研究室紀要』第19号 pp. 23-34 2017. 3
- ◆ 「高齢者福祉施設における共感疲労およびレジリエンスの構造—自由記述結果の質的分析より」(共著) 『天理大学社会福祉学研究室紀要』第20号 pp. 85-99 2018. 3
- ◆ 「高齢者福祉施設における介護人材の共感疲労およびレジリエンスの構造」(共著) 『厚生指標』Vol. 65 No. 8 pp. 9-14 2018. 8

○研究ノート

- ◆ 「介護福祉士養成課程における実践力育成を意識した正課外教育の効果—リーダーに必要な『会議を作る力』の育成と学生の学び」(共著) 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第16号 pp. 53-61 2018. 5

○調査報告書

- ◆ 「第5章 管理職観・管理能力観の特徴および課題」 『育ち合う・育て合う職場づくりへの提

言一障害者福祉現場で働く職員のメンタルヘルスに関する職務調査から一』 発行：NPO法人  
大阪障害者センター「福祉職場のメンタルヘルス検討会」 2014.3

- ◆『八幡市第6期介護保険事業計画策定に係るアンケート調査報告書』（共著） 発行：八幡市(受託研究先—佛教大学) 2014.3
- ◆第一部『事例集』「仙台中倉訪問介護ステーション」、「なかよし保育園・地域子育て支援センター」、「あゆみ保育園」、「女川町子育て支援センター」（編著）、第二部『インタビュー調査分析』の「Ⅲ 東日本大震災以後の保育労働者の労働実態と今後の課題—福島県の放射線被害による保育労働の変質から—」、「Ⅳ 東日本大震災以降の福島県の保育所の労働環境と、保育労働者のゆらぎ—放射線影響下の労働実態、個人と仕事の狭間での葛藤、将来への不安—」（共著） 『ここで、歩みつづける』所収 発行：東日本大震災で被災地の福祉労働者が果たした役割に関する調査実行委員会 2014.5

#### ○学会発表

- ◆研究発表『災害時における社会福祉労働者の生存・生活保障実践に関する研究—宮城県の社会福祉労働者へのインタビュー調査を通して—（中間報告）』（共同発表：ポスターセッション）立命館大学人間科学研究所年次総会・私立大学戦略的研究基盤形成支援事業公開研究会 2014.1
- ◆「高齢者介護施設における介護人材の共感疲労及びレジリエンスの構造(1)量的データの因子分析結果より」（共同発表）日本社会福祉学会第65回大会 2017.10
- ◆「高齢者介護施設における介護人材の共感疲労及びレジリエンスの構造(1)量的データの因子分析結果より」（共同発表）日本社会福祉学会第65回大会 2017.10
- ◆「介護人材の離職防止のための支援ツール開発—キャリア形成支援の視点からの考察」（共同発表）日本介護福祉学会第26回大会 2018.9

#### 【社会的活動】(2013.4~2018.3)

##### <学外活動>

##### ○講演（講師）活動

- ◆総合社会福祉研究所「社会科学・社会福祉基礎講座」講師 2012.8~現在
- ◆医療法人財団美山健康会美山診療所「平成25年度 中堅職員研修」講師 2013.7
- ◆愛知県「介護労働者のつどい」講師 2013.9
- ◆全国福祉保育労働組合「第21回 社会福祉研究交流集会 in 京都」分科会E 講師 2015.6
- ◆全国福祉保育労働組合東海地方本部・東海ブロック協議会「2015 夏季組合学校」講師 2015.7
- ◆一般社団法人日本学童保育士協会「学童保育士・基礎」資格認定履修講座 講師 「社会福祉論」担当 2015.9
- ◆京都ヘルパー連絡会「第16回 ホームヘルパーのつどい I N 京都 2015」分科会助言者 2015.11
- ◆全国労働組合総連合「介護ヘルパーネット交流と第11回総会」講師 講演テーマ「未来につなぐ介護労働」 2015.11
- ◆生活文化研究所「第2回 豊かな老後を考えるシンポジウム」講師 講演テーマ「介護現場の実態と課題」 2016.



◆大阪障害者センター・きょうされん大阪支部共同企画「新任職員研修」 講師 2017.4～現在

○その他

◆京都市左京区社会福祉協議会 評議員 (2017.4～現在)

<学内活動>

○学内役職・委員

◆入学試験運営委員会 (2015.4～現在)

◆図書館運営委員会・紀要編集委員会 (2015.4～現在)

◆情報システム委員会 (2015.4～現在)

◆介護福祉学科ゼミ指導教員会議議長 (2016.4～現在)

○その他

◆介護福祉士実習指導者講習会 講師 (2015.4～現在)

伊藤 明代 (いとう あきよ)

介護福祉学科

- 【職 名】 講師
- 【最終学歴】 愛媛大学医学系研究科看護学専攻 地域・高齢者看護学講座 修了
- 【学 位】 看護学修士
- 【専門分野】 老年看護学、専門職協働、介護福祉教育、医療的ケア
- 【所属学会等】 日本老年看護学会、日本認知症ケア学会、日本介護福祉教育学会、日本介護福祉学会、日本看護協会、大阪府看護協会、日本介護福祉士会、大阪介護福祉士会、大阪介護福祉士養成施設協会教員研究部会医療的ケア研究班、大阪介護福祉士養成施設協会近畿ブロック介護過程コンテスト研究班
- 【免許・資格等】 看護師、保健師、介護福祉士、介護教員講習会修了、医療的ケア教員研修修了
- 【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○論文

- ◆「介護福祉士養成課程における実践力を意識した正課外教育の効果ーリーダーに必要な『会議を作る力』の育成と学生の学びー」(共著) 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第17号 2018. 3
- ◆「介護保険施設の看護師が考える医療的ケアにおける介護職に求められる能力」(共著) 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第17号 2018. 3

○学会抄録

- ◆「介護予防教室参加者がもつ認知症に対するイメージの分析～自由記載回答認知症五・七・五アンケートの分析～」(共著) 『日本認知症ケア学会誌 2015』Vol. 14-1 2014. 4
- ◆「特別養護老人ホームで働く介護職の看護職との協働に対する認識とその関連要因」(共著) 日本老年看護学会第21回学術集会抄録集 2016. 7

○学会発表

- ◆ポスター発表「介護予防教室参加者がもつ認知症に対するイメージの分析～自由記載回答認知症五・七・五アンケートの分析～」 日本認知症ケア学会 2015. 5
- ◆ポスター発表「特別養護老人ホームで働く介護職の看護職との協働に対する認識とその関連要因」 日本老年看護学会 2016. 7
- ◆口頭発表「介護福祉士養成校専任教員の『医療的ケア』科目に対する認識」 大阪介護福祉士教員研究部会医療的ケア研究班による共同研究 第24回日本介護福祉教育学会 2018. 2
- ◆口頭発表「介護現場管理職の介護職の医療的ケアに対する認識」 大阪介護福祉士教員研究部会医療的ケア研究班による共同研究 第25回日本介護福祉教育学会 2018. 8

【社会的活動】(2013. 4～2018. 3)

<学外活動>

- 講演(講師)活動

- ◆「高齢障がい者を取り巻く情勢や制度、社会資源等これからの暮らしについて」 きょうされん泉州ブロック親家族交流会 2017.2
- ◆「今だからできる社会への発信～あなたは我が子を誰に託したいですか」 泉北作業所家族会 2017 2018.2
- ◆ユーキャン実務者研修 「医療的ケア」演習 (2016～現在)

○その他

- ◆一般社団法人H I F I V E 生きる教科書プロジェクト(代表: 畠山亮夏氏) 「当事者教育 障がい者の社会的障害を知るインテーク」共同授業 (2017～現在)
- ◆堺区いきいきサロン キャリアアップゼミナール 「地域の元気な高齢者を知る」共同授業 (2017～現在)
- ◆堺区ヘルスマイト・保健センター キャリアアップゼミナール 「地域の元気な高齢者を知る」共同授業 (2017～現在)
- ◆一般社団法人H I F I V E 「障がい者のビジネスに関する研究」 (2018～現在)

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆保健委員会委員長 (2016.4～現在)
- ◆学生委員会委員 (2016.4～現在)
- ◆人権委員会委員 (2016.4～現在)

野村 朋 (のむら とも)

子ども福祉学科

- 【職名・職位】 教授・学科長
- 【最終学歴】 立命館大学大学院社会学研究科 博士課程前期課程修了
- 【学位】 社会学修士
- 【専門分野】 心理学、応用社会学
- 【所属学会等】 日本保育学会、対人援助学会、日本発達心理学会、自閉症スペクトラム学会 全国保育問題研究会、全国障害者問題研究会、人間発達研究所、大阪保育研究所
- 【免許・資格等】 高等学校教諭一種普通免許状（国語）

【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○著書

- ◆ 『テキスト乳児保育』改訂新版（共著） pp. 11-39・107-124 フォーラム・A 2014. 3

○論文

- ◆ 「自閉症スペクトラム児の療育プログラム開発における発達の視点と工夫（2）小学校高学年期；「負けられない」子どもが勝敗の決まる遊びを楽しむために」（共著） 対人援助学会第5回年次大会発表論文集 p. 28 2013. 11
- ◆ 「種を播く 「教え子」が「仲間」になるしごと」 『季刊保育問題研究』264号 pp. 47-54 2013. 12
- ◆ 「自閉症スペクトラム児の遊びと集団活動を援助する療育プログラム開発（5）小学校高学年期：集団を意識した「なりきる遊び」」（共著）（査読付） 一般社団法人日本発達心理学会第25回大会論文集 p. 665 2014. 2
- ◆ 「保育現場における「気になる子」に関する研究の動向ー保育問題研究大会の実践提案にみられる推移と傾向からー」（査読付） 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第12・13号 pp. 3-14 2014. 3
- ◆ 「学童期後期における自閉症スペクトラム時に対する療育プログラム開発ースタッフの役割の検討」（査読付） 『立命館人間科学研究』第32号 pp. 69-84 2015. 8
- ◆ 「舞鶴市における子育ての実態とニーズに関する調査研究(2)「2015年調査」からみる子育て支援の課題」（査読付） 『立命館大学産業社会学論集』52巻4号 pp. 133-152 2017. 3
- ◆ 「保育現場における『気になる子』を含む保育の課題と保育者のニーズー3・4・5歳児クラスの担任インタビュー調査よりー」 日本教育心理学会第59回総会論文集 p. 248 2017. 10

○学会発表

- ◆ 対人援助学会 ポスター発表（共同） 2013. 11
- ◆ 日本発達心理学会 ポスター発表（共同） 2014. 3
- ◆ 対人援助学会 「発達障害の可能性」のある児童・生徒・学生への発達支援・教育支援ー学校教育現場における「特別ニーズ」と対人援助ー大学の教育現場から(その1) 企画シンポジウム 話題提供 2014. 11. 8
- ◆ 「保育現場における『気になる子』に関する研究の動向ー日本保育学会大会発表論文集における『気になる子』に関する研究発表の推移から」 日本保育学会第68回大会論文集 2015. 5

- ◆「自閉症スペクトラム児の多様性と主体性を尊重した療育プログラム開発 (5) 小学中学年～中学生：相互関係を高める活動」(共同) 自閉症スペクトラム学会 2015.8
- ◆「自閉症スペクトラム時の多様性と主体性を尊重した療育プログラムの開発 (9) 一小学校高学年：仲間意識を高めるルール設定の工夫」 自閉症スペクトラム学会 2016.8
- ◆「保育現場における 3～5 歳児クラスの『気になる子』の実態～3・4・5 歳児クラス担任のインタビュー調査より」 日本発達心理学会 2017.3
- ◆「保育現場における『気になる子』を含む保育の課題と保育者のニーズ—3・4・5 歳児クラスの担任インタビュー調査より—」 日本教育心理学会第 59 回総会論文集 2017.10
- ◆「『気になる子ども』も一緒に育つ—『気になる子』の理解からすべての子どもが育ちあう保育実践に」 日本教育心理学会 自主企画シンポジウム 企画・司会・話題提供 2017.10

## 【社会的活動】(2013.4～2018.3)

### <学外活動>

#### ○講演(講師)活動

- ◆おひさま岡町保育園 ケースカンファレンス 2009～2013
- ◆「1 歳児の発達と保育の課題」「1 歳児の生活づくり」 大阪保育研究所 保育学校年齢別基礎講座 2012・2013・2014・2015
- ◆「発達を基礎から学ぶ」 大阪保育研究所 保育特別講座 2012/2013
- ◆「学童期の子どもの発達の理解」 大阪学童保育研究集会 2012.7/2013.6
- ◆「子どもの発達とあそび」 大阪府立上神谷支援学校 組合学習会 2013.1
- ◆「保育園時代に大切にしたいこと」 堺三園交流会 講師 2014.1
- ◆社会福祉法人たんぼぼ福祉会 法人研修会 講師 2014.1
- ◆「乳児期の保護者支援」 大東市保育所職員研修会 講師 2014.2
- ◆「学童期の子どもの発達の理解」 第 46 回大阪学童保育研究集会 2014.6
- ◆「気になる子どもも一緒に育つ」 社会福祉法人ちぐさの森法人研修会 講師 2014.7
- ◆「子どもの見方・とらえ方と発達の理解」 吹田市留守家庭児童会職員研修 講師 2014.10
- ◆「乳児の発達と遊び」 大東市保育所職員 研修 2014.10
- ◆「乳児の発達と保育」 藤井寺市保育所職員研修 講師 2015.1
- ◆「乳児の発達と保育」 大東市潜在保育士研修会 2015.1
- ◆「乳児期から学童期の発達の特徴」 学童保育指導員養成講座 1・2 2015.1・2
- ◆「子どもの発達と保育」 和歌山県障害児学童クラブ連絡会学習会 2015.2
- ◆「1 歳児の生活と遊び」 吹田市職員組合学習会 2015.6
- ◆「乳児期の発達と保育」 ポップ保育園職員研修会 2015.6
- ◆「子どもの育ちと保育・教育の実践」 さかい保育教諭・保育士研修 2015.6・7
- ◆「気になる子どもも一緒に育つ・保育所における集団保育」 あひるクラブ学習会 2015.7
- ◆「3 歳までの発達と大人のかかわり」 百舌鳥支援学校学習会 2015.8
- ◆「障害を持つ子を含むクラスづくり」 枚方市保育所職員研修会 2015.8
- ◆「乳幼児のこころとことばの発達」 全国保健師活動研究会 2016.1

- ◆「発達を踏まえた実践をつくる」 全国障害者問題研究会和歌山支部学習会 2016.2
- ◆「5歳児の発達と保育の課題」 大阪保育研究所 保育学校年齢別基礎講座 2016.5
- ◆「子どもの発達と学童保育①」 大阪学童保育連絡協議会 1学期の指導員集中講座 2016.5
- ◆「子どもの発達と学童保育②」 大阪学童保育連絡協議会 1学期の指導員集中講座 2016.6
- ◆「乳児期の発達と保育」 大東市保育士研修会 2016.6
- ◆「乳児期の保育を豊かに」 みんなで保育・子育てを考える集会 2016.6
- ◆「学童期の子どもの発達の理解」 学童保育指導員学校 2016.6
- ◆「学童期の子どもの発達」 学童保育研究集会 2016.6
- ◆「1歳児の発達と保育」 吹田志保会学習会 2016.7
- ◆「就学までに育てたい力」 箕面保育園子育て講演会 2016.9
- ◆「主体性をどうとらえるか」 箕面保育園職員研修会 2016.9
- ◆「乳児の発達とおもちゃ」 堺市保育研究部会学習会 2016.9
- ◆「子どもの発達と学童保育」 吹田市留守家庭児童育成会研修会 2016.9
- ◆「気になる子どもも一緒に育つ」 寝屋川市留守家庭児童会研修会 2016.10
- ◆「幼児期の発達をとらえる」 全国障害者問題研究会大阪支部 学習会 2016.11
- ◆保育問題研究会大阪支部 秋の研究集会 世話人 2016.11
- ◆「障がいのある子どもを含めたクラスづくり」 枚方市保育所職員研修 2017,11
- ◆「障がいのある子どもの理解と対応」 大阪府放課後児童支援員等資質向上研修 2017,12
- ◆「幼児期の発達をとらえる」 大阪府立北視覚支援学校教職員研修 2017,12
- ◆「児童ホームでの子育て支援の基本；保護者とのかかわりの中で大切にしたいこと」 尼崎市児童ホーム職員研修会 2018.1
- ◆「『保育士のやりがい』に迫るセミナー」 堺市ハローワーク 2018.2

#### ○その他

- ◆保育問題研究会乳児部会 全国運営委員（2009～現在）

#### <学内活動>

##### ○学内役職・委員

- ◆子ども福祉学科学科長（2015.4～現在）
- ◆子ども福祉学科教務主任（2011.4～2015.3）
- ◆教務委員会委員（2010.4～2011.3、2015.4～現在）、副委員長（2011.4～2015.3）
- ◆国際交流委員会（2011.4～現在）
- ◆評価委員会（2015.4～現在）
- ◆FD・SD委員会副委員長（2016.4～2017.3）、委員（2015.4～2016.3）

##### ○サークル顧問

- ◆「artistic-poop」（創作）顧問（2010.4～2014.3）

平尾 達夫 (ひらお たつお)

子ども福祉学科

- 【職 名】 特任教授
- 【最 終 学 歴】 大阪教育大学大学院 教育学研究科 修士課程修了
- 【学 位】 教育学修士
- 【専 門 分 野】 教育学、天文学
- 【所属学会等】 日本天文学会
- 【免許・資格等】 幼稚園教諭二級普通免許状、中学校教諭一級普通免許状  
高等学校教諭二級普通免許状
- 【受 賞】 大阪府私立幼稚園連盟 永年勤続表彰「40年勤続表彰」 2012.3
- 【社会的活動】 (2013.4~2018.3)

<学外活動>

○講演（講師）活動

- ◆天体望遠鏡お月見 解説と観望指導 みどり幼稚園主催 (毎年開催)
- ◆天体観望会 企画・解説、不思議体験教室 実演 (昭和55年4月より継続)
- ◆天体望遠鏡による月面・土星市民観望会 2013.8
- ◆実践報告2「宇宙膨張は何が膨張するのかー特殊相対論からの疑問ー」 第9回最新の天文学の普及をめざすワークショップー宇宙論ー 自然科学研究機構国立天文台主催・東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構(IPMU)他共催・日本天文学会後援 2013.11

○その他

- ◆社会福祉法人鴻池ポッポ福祉会 理事 (～2014.9)
- ◆社会福祉法人あおば福祉会 評議員 (～2015.2)
- ◆社会福祉法人ひびき福祉会 理事、監事 (～2015.12)
- ◆社会福祉法人どんぐり福祉会 評議員 (2017.4.1～現在)

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆学校法人みどり学園 理事長 (1980.1～現在)、評議員 (1980.1～現在)
- ◆学校法人みどり学園 みどり幼稚園 園長 (1983.4～現在)

井口 和子 (いぐち たかこ)

子ども福祉学科

- 【職 名】 特任教授
- 【最 終 学 歴】 大阪教育大学大学院 教育学研究科美術教育専攻 修士課程修了
- 【学 位】 教育学修士
- 【専 門 分 野】 美術教育
- 【所属学会等】 美術科教育学会
- 【免許・資格等】 小学校教諭一級普通免許状（全科）、中学校教諭一級普通免許状（美術）  
高等学校教諭二級普通免許状（美術）

【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○個展

- ◆第 27 回井口和子絵画個展 堺市立文化館にて 2014. 3. 21～28

【社会的活動】 (2013. 4～2018. 3)

<学外活動>

○講演（講師）活動

- ◆藤井寺市のドリームプレゼンターとして「絵画を通してヨーロッパや中国で経験した事」をテーマに藤井寺市立藤井寺南小学校 5 年生に講演 2013. 9. 9
- ◆第 6 回 井口和子アートプロジェクト「友情の種」の実践 藤井寺市立藤井寺南小学校と上海静安区第二中心小学（上海市）の間にて 2013. 9. 10・2013. 9. 12・2013. 11. 15
- ◆「友情は全てを越えて」（日中共同展）の一環としてアートプロジェクト「友情の種」の第 1 回目～第 6 回目までの全作品 12 点展示 堺市立文化館にて 2014. 3. 21～28
- ◆第 7 回 井口和子アートプロジェクト「友情の種」の実践 藤井寺市立藤井寺小学校と仏山市南海区中心小学（中国広東省）の間にて 2015. 6. 24・2015. 11. 17
- ◆第 8 回 井口和子アートプロジェクト「友情の種」の実践 藤井寺市立藤井寺小学校と広州市天川中学獵徳実験学校（中国広東省）の間にて 2015. 6. 24・2015. 11. 19
- ◆「第 1 回西日本地区日中友好交流大会」において、「友情の種」4 作品を展示 その大会内の青少年交流分科会でアートプロジェクト「友情の種」の紹介発表 ホテルニューオータニ大阪にて 2017. 2. 21
- ◆第 9 回 井口和子アートプロジェクト「友情の種」の実践 藤井寺市道明寺南小学校と汕頭市丹霞小学（中国広東省）の間にて 2017. 6. 30・2017. 11. 9
- ◆「第 2 回西日本地区日中友好交流大会」において、「第 9 回友情の種」2 作品を展示 ホテルニューオータニ大阪にて 2018. 2. 23



代田 盛一郎 (だいた せいいちろう)

子ども福祉学科

- 【職名・職位】 教授・教務主任
- 【最終学歴】 佛教大学大学院 社会福祉学研究科社会福祉学専攻 修士課程修了
- 【学位】 修士 (社会福祉学)
- 【専門分野】 社会福祉学、保育・学童保育、児童健全育成
- 【所属学会等】 日本学童保育学会
- 【免許・資格等】 保育士
- 【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○著書

- ◆『放課後児童支援員都道府県認定資格研修テキスト～子どもが輝く放課後を創る～』(共著)  
pp. 78-85 フォーラムA 2015. 11

○論文

- ◆「学童保育における遊びとその指導に関する実践研究(3)ー遊びが内的に継承された諸活動としての「行事／とりくみ」とその指導ー」大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第12・13号 pp. 15-21 2014. 3
- ◆「学童保育における遊びとその意図的関わりに関する考察」大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第14号 pp. 3-11 2015. 3
- ◆「今、放課後変容の時代の学童保育を考える」一般社団法人日本学童保育士協会『学童保育研究』第17号 pp. 91-100 2016. 11
- ◆「放課後児童クラブ運営指針をどう見るか」一般社団法人日本学童保育士協会『学童保育研究』第18号 pp. 60-70 2017. 11

○学会発表

- ◆「学童保育指導員養成における『現場実習』とその指導に関する考察ー2年制短期大学における保育士養成課程をベースとして」第4回学童保育学会(自由研究発表) 2013. 6

【社会的活動】(2013. 4～2018. 3)

<学外活動>

○講演(講師)活動

- ◆「こども心と遊び論」1学期の学童保育指導員集中講座(北摂・茨木教室、泉州・堺教室、大阪市教室)講師 大阪学童保育連絡協議会主催 2013. 5～6
- ◆全国指導員学校(西日本会場・大阪)分科会助言者 全国学童保育連絡協議会主催 2013. 6
- ◆「あそびを通しての子ども理解」寝屋川市留守家庭児童会指導員研修 寝屋川市教育委員会主催 2013. 7
- ◆「遊びを通しての健全育成について～今、児童館に求められるもの～」平成25年度和歌山県児童館連絡協議会研修会 2013. 7
- ◆第29回兵庫県学童保育研究集会 分科会助言者 2013. 9
- ◆NPO法人住之江学童保育を守る会総会 講師 2013. 9
- ◆「放課後児童クラブ(学童保育)の生活とあそび」平成25年度ひょうご放課後プラン事業～放課後児童指導員講座～ 兵庫県主催 2013. 10
- ◆「子どもの心と遊び論～学童期の子どもの遊びと指導～」(講演)・「子どものあそびについて考える」(分科会) 三重県平成25年度放課後子どもプラン関係者研修会(南勢・東紀州会場) 2013. 11

- ◆「健全育成論」平成25年度第1回児童厚生員等資格認定研修会 講師 和歌山県児童館連絡協議会主催 2013.12
- ◆「発達過程に応じた保育内容～あそび活動を中心に～」平成25年度事業所内保育施設等保育従事者研修会 2013.12
- ◆「子どもの心と遊び論～学童期の子どもの遊びと指導～」(講演)・「子どものあそびについて考える」(分科会) 三重県平成25年度放課後子どもプラン関係者研修会(中勢会場) 2013.12
- ◆一般社団法人日本学童保育士協会兵庫支部例会 助言者 2014.2
- ◆「学童保育の生活とあそび」寝屋川市留守家庭児童会指導員研修 講師 2014.5
- ◆全国指導員学校(西日本会場・愛知)分科会助言者 全国学童保育連絡協議会主催 2014.6
- ◆「幼児期・少年期における遊びの特徴」1学期の学童保育指導員集中講座(北河内教室) 講師 大阪学童保育連絡協議会主催 2014.6
- ◆「学童保育と高学年」神戸市助成方式学童保育所指導員研修 講師 2014.11
- ◆「ギャングエイジってなんだろう?～今から知っておきたい子どもの発達」貝塚市支援ネットワークの会 小学生部会後期講座 講師 2014.11
- ◆一般社団法人日本学童保育士協会研究大会 助言者 2015.1
- ◆一般社団法人日本学童保育士協会兵庫支部例会 助言者 2015.2
- ◆「高学年保育について」宝塚市地域児童育成会支援員研修会 講師 2015.6
- ◆「子どもの発達と理解」「障がいの理解とその対応」大阪府放課後児童支援員等資質向上研修 講師 2015.10
- ◆西宮市立子育て総合センター父親講座 講師 2015.10
- ◆平成27年度大阪府放課後児童支援員認定資格研修 講師 2015.11
- ◆「放課後児童クラブ論」和歌山県児童厚生員等基礎研修会 講師 2015.12
- ◆「保護者対応ー放課後児童クラブにおける保護者とのかかわりについて考えるー」平成27年度もりぐち児童クラブ研修会(守口市) 講師 2016.1
- ◆奈良県子育て支援員研修放課後児童コース 講師 2016.1
- ◆奈良県子育て支援員研修放課後児童コース 講師 2016.1
- ◆「子どもの発達の理解と関わり方」平成27年度豊能町留守家庭児童育成会支援員研修 講師 2016.2
- ◆平成28年度大阪府放課後児童支援員認定資格研修 講師
- ◆平成28年度和歌山県放課後児童支援員認定資格研修 講師
- ◆全国指導員学校(西日本会場・奈良)分科会助言者 全国学童保育連絡協議会主催 2016.6
- ◆「実践をよみひらく～子ども理解と指導の視点(1)」1学期の学童保育指導員集中講座(北河内教室) 講師 大阪学童保育連絡協議会主催 2016.6
- ◆「あそびを通しての子ども理解」寝屋川市留守家庭児童会指導員研修 講師 寝屋川市教育委員会主催 2016.6
- ◆「4歳児の遊びとその関わり」吹田市公立保育所(部内研修) 講師 2016.6
- ◆「学童保育の生活とあそび」寝屋川市留守家庭児童会指導員研修(行政研修) 講師 2016.7
- ◆一般社団法人日本学童保育士協会公開研究会 助言者 2016.9
- ◆「児童期の子どもをとらえる視点ー学童保育での生活と遊びを考えるー」豊中市(行政研修) 講師 2016.10
- ◆全国学童保育研究集会 分科会「子どもの遊び・学び・仕事」講師 全国学童保育連絡協議会主催 2016.10
- ◆「放課後児童支援員の仕事とは～学童保育の役割及び保護者との連携・協力のあり方～」NPO部内研修(大阪狭山市) 講師 2016.11
- ◆「学年に応じた児童への対応～高学年と放課後児童クラブのありようを考える～」交野市(行政研修) 講師 2016.11
- ◆「今、学童保育指導員に求められること～子どもと家庭を取り巻く環境の変化の中で～」箕面市(行政研修) 講師 2016.11
- ◆「学童保育の生活とあそび～遊びの指導と視点について考える～」指導員講座(兵庫) 講師 2016.11
- ◆「“仕事”として子どもとあそぶ～保育者の視点とかかわりを考える～」社会福祉法人コスモ

- ス（こども分野交流会） 2016.12
- ◆「健全育成論～遊びを通しての健全育成を中心に」 和歌山県児童厚生員等基礎研修会 講師 2016.12
  - ◆「児童ホーム（学童保育）の子どもの遊びと指導～学童期の発達を踏まえて～」 尼崎市（行政研修） 2016.12
  - ◆「あそびを通して育まれるもの～学童保育指導員のかかわりを中心に～」 堺市教育スポーツ振興事業団 研修 講師 2017.1
  - ◆「学童保育の生活とあそび」 一般社団法人日本学童保育士協会研究大会 助言者 2017.1
  - ◆「高学年も共に育つ児童ホーム～高学年理解と活動内容、指導員のかかわりを中心に～」 尼崎市（行政研修） 講師 2017.2
  - ◆「学童保育でみんな輝く放課後を～今あらためて考えよう、子どものあそび・仕事・学び～」 三重県学童保育研究集会 講演 2017.2
  - ◆「身体はあそんでいるか、心はあそんでいるか～子どもの遊びと健全育成について考える～」 和歌山県橋本市立きしかみこども館（部内研修） 講師 2017.3
  - ◆和歌山県保育所連合会研修「子どもの遊び・保育活動を通して考える～気になる子ども、家庭への関わりについて～」 講師 2017.5
  - ◆大阪市学童保育指導員講座 講師 2017.5～2018.1
  - ◆吹田市保育所研修「4歳児の『あそび世界』をゆたかに」 講師 2017.5
  - ◆平成29年度大阪府放課後児童支援員認定資格研修 講師 2017.6～2018.2
  - ◆全国学童保育指導員学校（西日本大阪会場）「学童保育の生活とあそび」 助言者 2017.6
  - ◆全国学童保育指導員学校（西日本石川会場）「学童保育の生活とあそび」 助言者 2017.6
  - ◆貝塚子育てネットワークの会小学生部会講座「ギャングエイジって何だろう？」 講師 2017.6
  - ◆第49回大阪学童保育研究集会「高学年までの学童保育づくり」 助言者 2017.6
  - ◆日本学童保育士協会京都支部公開研究会 講師 2017.7
  - ◆平成29年度和歌山県放課後児童支援員認定資格研修（紀南） 講師 2017.9
  - ◆豊中市放課後こどもクラブ指導員研修「児童期の子どもの発達と理解ー指導員の関わりについて考えるー」 講師 2017.9
  - ◆平成29年度和歌山県放課後児童支援員認定資格研修（紀北） 講師 2017.9
  - ◆平成29年度大阪市留守家庭児童対策事業放課後児童支援員等研修会「放課後児童クラブにおける育成支援の基本と放課後児童支援員の役割について考える～放課後児童クラブ運営指針を手掛かりに～」 講師 2017.9
  - ◆第52回全国学童保育研究集会（兵庫）「子どもの遊び・学び・仕事」 講師 2017.11
  - ◆平成29年度吹田市留守家庭児童育成室指導員研修「発達の道筋（11～12歳）～放課後児童クラブにおける子どもの理解と関わり～」 講師 2017.11
  - ◆和歌山県保育所連合会日高郡支部合同研修会「子どもの遊び・保育活動を通して考える～気になる子ども、家庭への関わりについて～」 講師 2017.11
  - ◆平成29年度池田市留守家庭児童会指導員研修「児童期の子どもの発達と放課後児童クラブ～子ども理解と育成支援の内容・留意点～」 講師 2017.11
  - ◆茨木市学童保育指導員研修会「子どもの遊びの理解と支援～放課後児童支援員の関わりについて考える～」 講師 2017.11
  - ◆平成29年度和歌山県放課後児童支援員認定資格研修（紀北） 講師 2017.11
  - ◆富田林市学童クラブ指導員全体研修会「放課後児童クラブにおける育成支援を考える～放課後児童クラブ運営指針・解説書を手掛かりに～」 講師 2017.11
  - ◆平成29年度和歌山県放課後児童支援員認定資格研修（紀南） 講師 2017.11
  - ◆日本学童保育士協会石川支部実践検討会 講師 2018.1
  - ◆石川県学童保育指導員会講演会「学童保育の生活と遊び～子どもの”遊び世界”の再生を考える」 講師 2018.1
  - ◆日本学童保育士協会大会シンポジウム「学童保育における遊びを考える」 シンポジスト 2018.1
  - ◆日本学童保育士協会大会「学童保育の生活あそび」 運営委員 2018.1
  - ◆東大阪市留守家庭児童育成クラブ初任者研修「子どもの遊びと文化」 講師 2018.2

◆東大阪市留守家庭児童育成クラブ初任者研修「学校・地域等との連携」 講師 2018.3

○その他

- ◆NPO 法人住之江学童保育を守る会 理事 (2012.4～現在)
- ◆一般社団法人日本学童保育士協会 理事 (2017.4～現在)
- ◆一般財団法人短期大学基準協会 第三者評価委員 (2017.4～2018.3)
- ◆枚方市 児童の放課後対策審議会 審議委員 (2017.9～現在)

<学内活動>

○学内委員

- ◆学校法人みどり学園評議員 (2013.4～現在)
- ◆附属福祉実践研究センター員 (2011.4～現在)
- ◆ALO (2014.4～現在)
- ◆進路・就職指導委員会委員長 (2011.4～現在)
- ◆学生委員会 (2011.4～2016.3)
- ◆情報システム委員会委員長 (2015.4～現在)、副委員長 (2013.4～2015.3)
- ◆評価委員会副委員長 (2015.4～現在)、委員 (2014.4～2015.3)

○サークル顧問

- ◆「NOTE」(軽音楽) 顧問 (2013.4～現在)、副顧問 (2012.4～2013.3)
- ◆「遊園」(園芸・遊び) 顧問 (2014.4～2016.3)
- ◆「Fellow's」(ヒップホップダンス) 副顧問 (2011.4～2014.3)
- ◆「グリーングリーンズ」(保育技術・教材研究) 顧問 (2017.4～2018.3)

○その他

- ◆開学 10 周年記念事業実行委員会

黒田 治夫 (くろだ はるお)

子ども福祉学科

【職 名】 講師

【最終学歴】 関西大学大学院 文学研究科哲学専攻 博士前期課程修了

【学 位】 文学修士

【専門分野】 哲学

【所属学会等】 日本科学者会議、関西唯物論研究会、関西勤労者教育協会、大阪保育研究所

【免許・資格等】 高等学校教諭一級普通免許状、中学校教諭一級普通免許状

【主な研究業績】 (2013. 4~2018. 3)

○論文

◆「心身問題－創発主義的唯物論の立場－」(査読付) 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』  
第14号 pp. 29-39 2015. 3

◆「教員の勤務実態の是正－過労死ラインを超える現状－」(査読付) 大阪健康福祉短期大  
学紀要『創発』第17号 pp. 27-35 2018. 3

【社会的活動】 (2013. 4~2018. 3)

<学内活動>

○学内役職・委員

◆学生委員会 (2009. 4~現在)

◆FD・SD委員会委員長 (2017. 4~現在)、委員 (2011. 4~2017. 3)

◆子ども福祉学科ゼミ指導教員会議議長 (2008. 4~2010. 3、2011. 4~現在)

○サークル顧問

◆「YAMA スポ」(スポーツ) 顧問 (2013. 4~2016. 3)

◆「Fellow's」(ヒップホップダンス) 副顧問 (2015. 4~2018. 3)

◆「櫂」(和太鼓) 副顧問 (2011. 4~2015. 3)

塩田 桃子 (しおた ももこ)

子ども福祉学科

- 【職 名】 講師
- 【最終学歴】 京都府立大学大学院 福祉社会学研究科 博士前期課程修了
- 【学 位】 福祉社会学修士
- 【専門分野】 体育学
- 【所属学会等】 日本体育学会、日本発育発達学会、学校体育研究同志会  
全国保育問題研究会、大阪保育研究所
- 【免許・資格等】 小学校教諭二種免許状（全科）、中学校教諭一種免許状（保健体育）  
高等学校教諭一種普通免許状（保健体育）

【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○その他

- ◆「幼・保の現場で生き抜く力を育てるためにーダンス（ヒップホップ）の授業実践ー」 学校体育研究同志会『たのしい体育・スポーツ』No. 270 pp. 38-39 2013. 4
- ◆「第 52 回全国保育問題研究集会身体づくり分科会報告」 全国保育問題研究協議会『季刊保育問題研究』第 263 号 pp. 71-74 2013. 10
- ◆「幼児期の運動あそびの指導で大切にしたいこと」 学校体育研究同志会大阪支部『第 30 回大阪支部研究大会提案集』 2014. 7
- ◆「第 53 回全国保育問題研究集会身体づくり分科会報告」 全国保育問題研究協議会『季刊保育問題研究』第 269 号 pp. 68-73 2014. 10
- ◆「すべり台で育つ力とは」 学校体育研究同志会『たのしい体育・スポーツ』No. 289 pp. 16-17 2015. 3
- ◆「しっぽとりにこだわることの意義」 大阪保育問題研究会『大阪の保育実践』第 11 集 pp. 26-28 2015. 4
- ◆「自分で作った馬で踊る荒馬発表会-「憧れられるせんせい」を目指して！」 学校体育研究同志会『たのしい体育・スポーツ』No. 296 pp. 36-37 2015. 11
- ◆「みのお大会を振り返って」 学校体育研究同志会大阪支部『KICK OFFー同志会創立 60 周年記念大阪みのお大会特集号』第 44 号 pp. 50-52 2015. 12
- ◆「身体づくりー運動」分科会案内 全国保育問題研究協議会編集委員会『季刊保育問題研究』284 号 pp. 18-20 2017. 4
- ◆「幼年期の運動あそびで大切にしたいこと」 学校体育研究同志会『運動文化研究』34 号 pp. 74-75 2017. 5
- ◆「固定遊具で育つ力と遊びの実際」 学校体育研究同志会『たのしい体育・スポーツ』2018 年春号 No. 306 pp. 7-11 2018. 1

【社会的活動】 (2013. 4～2018. 3)

<学外活動>

○講演（講師）活動

- ◆吹田市志保会移動講座 荒馬実技 2013.6
- ◆いづみ保育園園内研修運動 あそびの指導 2013.6
- ◆めだか保育園園内研修 荒馬実技講座 2014.6
- ◆こぐま保育園園内研修 荒馬実技講座 2014.6
- ◆あゆみ保育園園内研修 運動あそびの理論講座 2014.8
- ◆志保会移動講座 荒馬実技講座 2014.8
- ◆あゆみ保育園園内研修 マット運動実技講座 2014.9
- ◆新金岡センター保育園園内研修 荒馬実技講座 2014.9
- ◆めだか保育園園内研修 荒馬実技講座 2014.9
- ◆保育問題研究会第8回秋の研究集会 マット運動実技講座 2014.11
- ◆おひさま保育園園内研修 運動あそび理論講座 2015.3
- ◆おひさま保育園園内研修 マット運動実技講座 2015.3
- ◆こぶし保育園法人研修 荒馬実技講座 2015.3
- ◆堺保育問題研究会 荒馬実技講座 2015.6
- ◆あゆみ保育園園内研修 荒馬実技講座 2015.8
- ◆あゆみ保育園園内研修 運動あそび実技講座 2015.9
- ◆大阪保育運動センターコース別保育講座 運動あそび（幼児） 2015.10
- ◆吹田市志保会移動講座 荒馬実技講座 2016.5
- ◆吹田市立北千里保育所園内研修 荒馬実技講座 2016.11
- ◆保育特別講座「運動あそびを学ぼう」 2017.6
- ◆箕面保育園園内研究 荒馬実技講座 2017.6
- ◆大阪保育運動センター 保育特別講座 「運動あそびを学ぼう①」 2017.11
- ◆大阪保育運動センター 保育特別講座 「運動あそびを学ぼう②」 2017.11
- ◆いづみ保育園園内研修 荒馬実技講座 講師 2018.5
- ◆大阪保育運動センター主催 保育特別講座 講師「運動あそびを学ぼう①」 2018.6
- ◆大阪保育運動センター主催 保育特別講座 講師「運動あそびを学ぼう②」 2018.6
- ◆ありんこ第二保育園園内研修 運動あそび講座 講師 2018.7
- ◆堺保育問題研究会 荒馬講座① 講師 2018.7
- ◆堺保育問題研究会 荒馬講座② 講師 2018.7
- ◆学校体育研究同志会主催 民舞教室（荒馬） 講師 2018.8
- ◆泉佐野市立こども園等の職員研修 講師 「運動あそびで大切にしたいこと」 2018.8
- ◆吹田市のびのび子育てプラザ職員研修 講師 「運動あそびを考えよう」 2018.12

○その他

- ◆学校体育研究同志会幼年体育分科会世話人
- ◆学校体育研究同志会大阪支部幼年体育プロジェクトプロジェクト長
- ◆全国保育問題研究会身体づくり部会全国世話人

◆学校体育研究同志会大阪支部事務局員

<学内活動>

○学内役職・委員

◆学生委員会委員長（2015.4～現在）、副委員長（2011.4～2015.3）、委員（2009.4～2011.3）

◆入試運営委員会（2008.4～現在）

○サークル顧問

◆「Fellow's」（ヒップホップダンス）顧問（2009.4～2016.3）



高砂 朋子(たかさご ともこ)

子ども福祉学科

- 【職 名】 講師
- 【最終学歴】 同朋大学大学院 人間福祉学研究科 修士課程修了
- 【学 位】 修士（人間福祉）
- 【専門分野】 保育学、児童福祉学、保育士(者)養成教育研究、保育教材研究
- 【所属学会等】 日本保育学会、日本シェアリングネイチャー協会、奈良県まほろばシェアリングネイチャー協会、子どもの遊びと手の労働研究会、大阪保育研究所  
特定非営利活動法人神戸コダーイ芸術研究所
- 【免許・資格等】 保育士、博物館学芸員、日本シェアリングネイチャー協会指導員（リーダー）
- 【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○研究ノート

- ◆「保育所保育指針改定と保育士養成指定科目との関連－『保育内容総論』『領域 人間関係』を中心に－」（共著） 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第 17 号 2018. 3

○その他

- ◆「保育実習のあり方に関する一考察～事後指導の試み～」 全国保育士養成協議会第 54 回研究大会 ポスター発表 2015
- ◆「実習を主軸にした保育内容関連科目のあり方の考察」 日本保育学会 第 71 回大会 口頭発表 2018

【社会的活動】 (2013. 4～2018. 3)

<学外活動>

○講演（講師）活動

- ◆奈良県まほろばシェアリングネイチャー協会（奈良県内小学校、バンビホーム、幼稚園、認定こども園など） 2015 年度～現在
- ◆奈良県環境政策課（エコキッズ）
- ◆しめ縄の体験授業 助手 手の労働研究会 2015. 12

○その他

- ◆全国保育士養成セミナー・全国保育士養成協議会 第 51 回研究大会 実行委員
- ◆財団法人大阪保育運動センター 第三者評価事業室 第三者評価調査員
- ◆奈良県立小学校 PTA 読み聞かせの会「宝箱」 (2015. 4～2017. 3)
- ◆大和郡山の子育ての充実を求める会 (2015 年度～現在)

<学内活動>

○学内役職・委員

◆保健委員会副委員長（2011.4～現在）、委員（2007.4～2011.3）

◆教務委員会（2011.4～現在）

◆入試運営委員会（2013.4～2015.3）

◆子ども福祉学科実習運営委員会委員長（2011.4～現在）

○サークル顧問

◆「櫂」（和太鼓）顧問（2011.4～2015.3）

◆「よさこいサークル 翔」（よさこいソーラン節）顧問（2018.4～現在）

○その他

◆保育教材研究会「ぽっぽっぽ」

◆幼保特例講座「教育課程論」「保育内容(総論)」担当（2014年度～現在）

永谷 孝代 (ながたに たかよ)

子ども福祉学科

- 【職 名】 講師
- 【最 終 学 歴】 箕面保育専門学校
- 【専 門 分 野】 保育、子育て支援
- 【所属学会等】 大阪市保育問題研究会、保育研究所、日本保育学会
- 【免許・資格等】 保育士、幼稚園教諭二種免許状
- 【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○著書

- ◆『大阪市市政白書』(共著) 「大阪市の保育の現状」について執筆 大阪市役所労働組合総連合発行 2015. 2
- ◆『子どもの命を守るために』(共著) クリエイツかもがわ 2016. 8

○研究ノート

- ◆『『保育所保育指針改定と保育士養成指定科目との連携』－『保育内容総論』『領域 人間関係』を中心に－』(査読付)(共著) 大阪健康福祉短期大学紀要『創発』第17号 2018. 3

○その他

- ◆「子育て支援センターから見る子育て」 第20回社会福祉研究集会分科会 提案報告 2014. 8
- ◆「大阪市保育民営化に立ち向かう」地方自治研集会分科会 提案報告 2014. 9
- ◆「認可外保育所ラッコランド園乳児死亡事故裁判を支援する会の報告」 全国合同保育研究集会 2016. 8
- ◆「地域の公立保育所・幼稚園の役割を考える」 第49回大阪みんなで保育を考える集会 提案報告 2017. 5
- ◆「大阪市の保育施策における子どもの権利侵害について」の意見書 子どもの権利・NGO 大阪 2017. 7
- ◆「図書案内(保育と憲法 個人の尊厳はこれだ)」 『季刊保育問題研究』289号 pp. 106-109 2018. 2
- ◆「1歳児にとって大事にしたいこと～松本実践に学ぶ」 『大阪の保育実践』第12集 大阪保育問題研究会 2018. 5
- ◆「ツバメのように夏風に乗って羽ばたけ！新米保育士さん」 『大阪保育問題研究会』第353号 私の発言 2018. 7

【社会的活動】(2013. 4～2018. 3)

<学外活動>

○講演(講師)活動

- ◆「子ども・子育て支援新制度について」 大阪市役所労働組合学習会 2014. 6

- ◆「就学前につけたい力」 吹田志保会 2015.6
- ◆「子どもの命を守るために、保育事故から考える」 大阪園長・主任交流会 2016.11
- ◆「ほんとに民営化になっていいの ～みんなで考えよう～」 忠岡町民営化交流会 2017.5
- ◆「2歳児保育 ～自我の拡大を～」 吹田志保会 2017.5
- ◆「新保育所保育指針のどこが問題か」 大阪市内民間保育園経営者こんわ会 2017.7
- ◆「保育をめぐる情勢」 堺市秋の保育要求署名スタート集会 2017.9
- ◆「保育所保育指針改定と保育情勢」 枚方市秋の保育要求署名スタート集会 2017.9
- ◆「保育をめぐる情勢と署名運動について」 富田林市保育要求署名スタート集会 2017.10
- ◆「保育所保育指針の改定について」 大阪市ありんこ保育園園内学習会 2017.10
- ◆「保育をめぐる情勢」 大阪市北田辺保育園保護者会学習会 2017.11
- ◆「保育をめぐる情勢」 枚方市保育運動連絡会総会 2018.5
- ◆保育士等キャリアアップ研修 「乳児保育」 一般財団法人大阪保育運動センター 2018.6

#### <学内活動>

##### ○学内役職・委員

- ◆入試運営委員会 (2015.4～現在)
- ◆図書館運営委員会・紀要編集委員会 (2015.4～現在)

##### ○サークル顧問

- ◆「Fellow's」(ヒップホップダンス) 顧問 (2016.4～2017.3)
- ◆子育て支援プロジェクトサークル「CSP☆心」(コモンセンス・ペアレンティング) 副顧問 (2015.4～2016.3)

高木 玉江 (たかぎ たまえ)

子ども福祉学科

- 【職 名】 講師
- 【最終学歴】 立命館大学大学院 応用人間科学研究科対人援助学領域 修士課程修了
- 【学 位】 修士 (人間科学)
- 【専門分野】 発達心理学、相談援助、家庭支援、障害児教育
- 【所属学会等】 日本臨床発達心理士会、日本教育心理学会、日本発達心理学会、日本応用心理学会、日本自閉症スペクトラム学会、LD学会、日本保育学会、人間発達研究所
- 【免許・資格等】 認定心理士 (第 15061 号) 臨床発達心理士 (第 02724 号) 学校心理士 (第 154205 号) 特別支援教育士 (S. E. N. S) (第 16-370 号) 保育士 幼稚園教諭二種免許状 調理師
- 【主な研究業績】 (2013. 4~2018. 8)

○学会発表

- ◆ 「障がい者が家族のなかで主体となる援助行動設定をすることへの影響—家庭内就労体験をすることできょうだい間の相互関係の変化—」 2010. 11
- ◆ 「幼児期初期から幼児期後期における“じぶん”の認知について—鏡像反応と発達診断との関連性について—」 日本教育心理学会第58回大会 ポスター発表 2016. 10
- ◆ 「幼児期初期における「じぶん」の認識について—「じぶん」をどのように見ているのか—」 日本応用心理学会第84回大会 ポスター発表 優秀大会発表賞受賞 2017. 8
- ◆ 「幼児初期における「じぶん」の認識について—鏡像反応の縦断的分析から (その 2) —」 日本教育心理学会59回大会 ポスター発表 2017. 10
- ◆ 「障害児施設の描画活動の取り組みについて—言語発達と描画の関連について—」 対人援助学会第9回大会 ポスター発表 2017. 11
- ◆ 「幼児初期における「じぶん」の認識について—鏡に映っているのはだれ?はたして「じぶん」なのか—鏡像反応を中心に—」 日本応用心理学会 85 回大会 ポスター発表 2018. 8

○論文

- ◆ 「舞鶴市における子育ての実態とニーズに関する調査研究 (2) —「2015年調査」からみる子育て支援の課題— (共著) 「立命館産業社会論集第52巻第4号」 松元佑・野村朋・富井奈菜実・高木玉江・荒木穂積 2017. 3
- ◆ 「幼児期初期から幼児期後期における“じぶん”の認知について—鏡像反応と発達診断との関連性について—」 日本教育心理学会『日本教育心理学会58回総会発表論集』 2016. 10
- ◆ 「幼児期初期における「じぶん」の認識について—「じぶん」をどのように見ているのか—」 日本応用心理学会『日本応用心理学会第84回大会発表論集』 2017. 8
- ◆ 「幼児初期における「じぶん」の認識について—鏡像反応の縦断的分析から (その 2) —」 日本教育心理学会『日本教育心理学会59回総会発表論集』 2017. 10
- ◆ 「障害児施設の描画活動の取り組みについて—言語発達と描画の関連について—」 対人援助学会『対人援助学会第9回大会論集』 2017. 11

- ◆「幼児初期における「じぶん」の認識について—鏡に映っているのはだれ？はたして「じぶん」なのか—鏡像反応を中心に—」 日本応用心理学会『日本応用心理学会 85 回総会発表論集』 p. 80  
2018. 8

## 【社会的活動】 (2013. 4～2018. 3)

### <学外活動>

#### ○講演（講師）活動

- ◆滋賀県大津市健康推進課 乳幼児健康診査 発達相談 2010. 4～現在
- ◆京都府八幡市健康推進課 乳幼児健康診査 健診後フォロー発達相談 2015. 4～現在
- ◆奈良県大和郡山市健康推進課 保育所・幼稚園巡回発達相談 2015. 3～現在
- ◆特定非営利活動法人西淀川発達支援センターたんぽぽ 発達相談 2015. 4～現在
- ◆公益社団法人京都市保育園連盟 巡回発達相談 2015. 4～現在
- ◆公益社団法人京都市保育園連盟 障害児統合保育対策事業における訪問調査 2015. 4～現在
- ◆豊中市健康福祉部保健所健康増進課 乳幼児健康診査・健診後フォロー発達相談 2015. 6～現在
- ◆総本山知恩院おてつぎ運動 サラナ親子教室インストラクター養成講座（マタニティ・0 歳児 第 1 課程）「母子の現状と母子支援のポイント」 2014. 6
- ◆特定非営利活動法人西淀川発達支援センター「障害と実践をまなぶ講座」（2回連続講座）  
「1歳から2歳の発達—対人関係でゆたかに遊びを広げる・実践研究」 2017. 6  
「自我の育ちと友だちづくり—実践幼稚園5歳児の実践から」 2017. 11
- ◆「WISC-IVの読み解き方—発達支援について—」 大山崎町教育委員会主催特別支援学級担当教員研修 島本町支援教育研究協議会 2017. 6

#### ○研究会活動

- ◆京都市内保育園での気になる子どもの事例検討会 2010. 4～2018. 3
- ◆立命館大学大学院共同研究報告書 「保育所における障害児保育の現状と課題—子ども・子育て支援新制度と障害児支援制度の本格的施行にあたって—」 立命館大学院共同研究会 2016
- ◆「発達の理解」 京都市内保育園保護者講座 2015. 6
- ◆「発達相談について」 京都市内保育園保護者説明会 社会福祉法人京都社会福祉協会聖護院保育園 2015. 11

#### ○その他

- ◆京都発達研究会所属 発達相談事務局運営委員 (2010. 4～2018. 3)

### <学内活動>

#### ○学内役職・委員

- ◆学生委員会 (2016. 4～現在)
- ◆進路・就職指導委員会 (2016. 4～現在)
- ◆国際交流委員会 (2016. 4～現在)

平山 裕基 (ひらやま ゆうき)

子ども福祉学科

- 【職 名】 講師
- 【最終学歴】 広島大学大学院 教育学研究科 博士課程前期修了
- 【学 位】 修士 (教育学)
- 【専門分野】 音楽教育学
- 【所属学会等】 日本音楽教育学会, 中国四国教育学会, 日本教科教育学会, 日本音楽知覚認知学会  
音楽学習学会
- 【免許・資格等】 中学校教諭専修免許状 (音楽), 高等学校教諭専修免許状 (音楽)  
学校図書館司書教諭免許状
- 【受賞】 第29回 瀧廉太郎記念コンクール ピアノ部門 (高校) 第2位  
第6回 中津 An die Musik ピアノコンクール ソロ部門 (大学・一般) 奨励賞  
第38回 大分県音楽コンクール ピアノ部門 (大学・一般) 第2位  
日本音楽知覚認知学会論文賞 (2017)
- 【主な研究業績】 (2013. 4~2018. 3)

○論文

- ◆「演奏者の経験に基づく“あがり”現象の探求—大学生を対象とした計量テキスト分析—」 『音楽文化教育学研究紀要』 XXVIII 巻 pp. 93-100 2016. 3
- ◆「演奏者の“あがり”に関する原因帰属の探究—大学生を対象とした計量テキスト分析—」 (査読付) 『音楽学習研究』 第12巻 pp. 29-36 2017. 1
- ◆「保育者養成におけるピアノ弾き歌い学習支援の検討」 『音楽文化教育学研究紀要』 XXIX 巻 pp. 55-62 2017. 3
- ◆「教員養成課程における箏の演習の効果と課題」 (共著) 『音楽文化教育学研究紀要』 XXIX 巻 pp. 23-30 2017. 3
- ◆「演奏者の“あがり”経験の特徴に関する因子構造モデルの検討」 (査読付) 『音楽知覚認知研究』 Vol. 22 No. 2 pp. 89-102 2017. 3
- ◆「再生刺激法による学生演奏者の思考の推移—SCAT 分析を用いた質的研究の試み—」 『教育学研究紀要 (CD-ROM 版)』 第63巻 pp. 698-703 2018. 3

○学会発表

- ◆「音楽演奏者の“あがり”経験の特徴に関する研究—大学生を対象とした因子分析による検討—」 日本音楽教育学会第45回全国大会 聖心女子大学 2014. 10
- ◆「演奏時のパフォーマンス発揮への取り組みに関する研究—演奏動作における運動スキル学習の観点から—」 中国四国教育学会第66回大会 広島大学 2014. 11
- ◆「大学生を対象とした演奏者の“あがり”経験の特徴」 日本音楽知覚認知学会平成27年度春季研究発表会 北海道教育大学札幌駅前サテライト 2015. 6
- ◆The Feature of Stage Fright Experienced by Music Performers: Application of Factor Analysis

for University Students (Poster Presentation) International Symposium on Performance Science 2015 (ISPS2015) Ryukoku University 2015.9

- ◆「大学生を対象とした演奏者の経験に基づく“あがり”対処法の探求」 中国四国教育学会第 67 回大会 岡山大学 2015.11
- ◆「保育者養成におけるピアノ弾き歌い学習支援の検討」 日本学校音楽教育実践学会第 9 回中国支部例会 福山市立大学 2016.8
- ◆「教員養成課程における箏の演習の効果と課題」(共同) 日本学校音楽教育実践学会第 9 回中国支部例会 福山市立大学 2016.8
- ◆「演奏者の“あがり”に関する原因帰属の探究—大学生を対象とした計量テキスト分析—」 音楽学習学会第 12 回研究発表会 九州女子大学 2016.8
- ◆「再生刺激法による演奏者の思考の推移—SCAT 分析を用いた質的研究の試み—」 中国四国教育学会第 69 回大会 広島女学院大学 2017.11

#### ○演奏

- ◆第 21 回ふくやま箏曲大演奏会 沢井忠夫作曲「螺鈿」(第二箏) 宮城会吉田社中 ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ 2014.9
- ◆琴古流尺八演奏会 野村正峰作曲「日本のわらべ唄」(第二箏) 宮城会吉田社中 ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ 2014.10
- ◆奥田雅楽之一と若い芽のコンサート 宮城道雄作曲「さくら変奏曲」(第二箏) 宮城会吉田社中 ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ 2015.3

#### ○その他

- ◆「演奏者の興奮・緊張・不安」(共同企画・ラウンドテーブル) 日本音楽教育学会第 44 回全国大会弘前大学 2013.10
- ◆The International Postgraduate Research Conference and Summer School 2015 (IPRCSS2015) The Education University of Hong Kong 2015.7

#### 【社会的活動】(2013.4~2018.3)

##### <学外活動>

###### ○講演(講師)活動

- ◆「演奏者の“あがり”経験の特徴」阪大セミナー「音楽と脳」大阪大学 2015.1
- ◆鈴峯女子短期大学・りんりん♪(広島西部子育て文化研究センター)子育て支援プログラム「親子で楽しもう!りんりん♪コンサート Vol.23」外部招聘講師 2016.7

##### <学内活動>

###### ○学内役職・委員

- ◆入試運営委員会(2017.4~現在)
- ◆図書館運営委員会・紀要編集委員会(2017.4~現在)



筈広 隆史 (とまひろ たかし)

子ども福祉学科

【職 名】 特任講師

【最 終 学 歴】 立命館大学産業社会学部卒業

【学 位】 社会学士

【専 門 分 野】 子どもと学習活動、教育原理

【免許・資格等】 中学校教諭一級普通免許状 社会科、高等学校教諭二級普通免許状 社会科

【社会的活動】 (2013.4～2018.3)

<学内活動>

○その他

◆ 幼保特例講座講師 「教育原理」担当 (2014年度・2015年度)

◆ 幼免特例講座講師 「教育原理」担当 (2016年度・2017年度)

余村 望 (よむら のぞむ)

保育・幼児教育学科

【職 名】 教授・学長代理

【最 終 学 歴】 日本福祉大学大学院 社会福祉学研究科社会福祉学専攻 修士課程（通信課程）修了

【学 位】 社会福祉学修士

【専 門 分 野】 社会福祉、地域福祉

【所属学会等】 日本地域福祉学会

【免許・資格等】 小学校教諭一種普通免許状、中学校教諭一種普通免許状（国語）  
高等学校教諭二種普通免許状（国語）

【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○その他

- ◆「安来市市街地生活支援アンケート調査報告ー比田・赤屋地区」 安来市社会福祉協議会 2017. 3
- ◆「同一十神地区」 安来市社会福祉協議会 2017. 8
- ◆「隠岐圏域地域包括ケアシステムの推進に係る提案書（中間報告書）」 隠岐圏域地域包括ケアシステム推進委員会 2017. 9

【社会的活動】 (2013. 4～2018. 3)

<学外活動>

○講演（講師）活動

- ◆「島根ライトハウス事業報告会」助言者 社会福祉法人島根ライトハウス 2017. 2
- ◆「第8回地域ケア連携推進フォーラム」コーディネーター 松江市社会福祉協議会 2018. 3

○その他

- ◆中・四国保育士養成協議会役員（2014. 4～2018. 4）
- ◆隠岐圏域地域包括ケアシステム推進委員会委員長（2016. 4～現在）
- ◆島根県専修学校各種学校連盟幹事（2016. 5～2018. 5）
- ◆市街地生活支援アンケート調査検討会委員長（2016. 8～現在）
- ◆島根県社会福祉人材センター運営委員（2017. 4～現在）
- ◆介護労働安定センター雇用管理改善企画委員会委員長（2017. 5～現在）
- ◆島根県福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議委員（2017. 6～現在）
- ◆しまね保育士確保・定着推進会議委員（2017. 7～現在）

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆学校法人みどり学園理事（2017. 6～現在）、評議員（2018. 4～現在）
- ◆大阪健康福祉短期大学学長代理（2018. 4～現在）

橋本 祐治 (はしもと ゆうじ)

保育・幼児教育学科

- 【職 名】 教授・学科長
- 【最終学歴】 島根大学大学院 教育学研究科 教科教育専攻修了
- 【学 位】 教育学修士
- 【専門分野】 国語教育
- 【所属学会等】 日本国語教育学会、島根大学国文学会、雲石「国語」の会
- 【免許・資格等】 小学校教諭専修免許状、中学校教諭専修免許状(国語)  
高等学校専修免許状(国語)

【主な研究業績】(2013.4～2018.3)

○その他

- ◆大田市教育研究会国語部研修会講話資料「対話について」 2014.7

【社会的活動】(2013.4～2018.3)

<学外活動>

○講演(講師)活動

- ◆「対話について」 大田市教育研究会国語部研修会 講師 2014.7
- ◆島根県教育研究会 授業・提案発表の講師 2015.10

○その他

- ◆日本国語教育学会 理事(島根県)(2014～現在)
- ◆雲石「国語」の会 代表(2007～現在)  
国語教育の地域教育学会「雲石『国語』の会」を立ち上げ、月例会を行うとともに、年1回「国語科教育研修会」を開催している。

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆保育・幼児教育学科学科長(2018.4～現在)
- ◆教務委員会委員(2018.4～現在)
- ◆学生委員会委員(2018.4～現在)
- ◆入学試験運営委員会委員(2018.4～現在)
- ◆進路・就職指導委員会委員(2018.4～現在)
- ◆図書館運営委員会委員(2018.4～現在)
- ◆評価委員会委員(2018.4～現在)
- ◆FD・SD委員会委員(2018.4～現在)

西岡 正義 (にしおか まさよし)

保育・幼児教育学科

【職 名】 特任教授

【最 終 学 歴】 同志社大学大学院 総合政策学科総合政策科学専攻 前期博士課程修了

【学 位】 修士 (政策科学)

【専 門 分 野】 英語学、福祉政策

【所属学会等】 生活経済学会、福祉文化学会

【免許・資格等】 高等学校教諭二級普通免許状 外国語 (英語)

【社会的活動】 (2013. 4~2018. 3)

<学外活動>

○その他

◆学校法人広瀬学園 理事 (2004. 4~2013. 9)

<学内活動>

○学内役職・委員

◆学校法人みどり学園理事 (2002. 4~現在)、常務理事 (2010. 4~2017. 5. 28)

◆入試運営委員会委員 (2009. 4~2017. 3)

高橋 憲二 (たかはし けんじ)

保育・幼児教育学科

- 【職 名】 特任教授  
【最 終 学 歴】 島根大学教育学部教育専攻科中途退学  
【学 位】 教育学士  
【専 門 分 野】 障害者福祉、地域福祉  
【所 属 学 会 等】 日本地域福祉学会  
【免許・資格等】 養護学校教員一級普通免許状、小学校教諭一級普通免許状  
【社会的活動】 (2013. 4～2018. 3)

<学外活動>

○その他

- ◆島根県子ども子育て支援会議会長 (2002. 10～2018. 3)
- ◆島根県人権施策推進協議会会長 (2001. 9～現在)
- ◆島根県社会福祉協議会理事 (2009. 11～現在)
- ◆安来市子ども子育て支援会議会長 (2013. 4～現在)
- ◆松江市民生児童委員 (2013. 11～現在)
- ◆島根県子どもの貧困施策推進会議会長 (2014. 4～現在)
- ◆松江市城北地区社会福祉協議会会長 (2016. 5～現在)

中原 康博 (なかはら やすひろ)

保育・幼児教育学科

【職 名】 特任教授

【最 終 学 歴】 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 後期博士課程単位取得満期退学

【学 位】 学術修士

【専 門 分 野】 子ども家庭福祉、臨床心理学

【免許・資格等】 社会福祉士

【受 賞】 2011年度全国保育士養成協議会「教職員表彰」

【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○著書

- ◆『よくわかる社会的養護 第2版』(共著) 山縣文治・林浩康編 pp. 78-89 (V「社会的養護の仕組み」) ミネルヴァ書房 2013. 4
- ◆『よくわかる子ども家庭福祉 第9版』(共著) 山縣文治編 pp. 16-21 など 24 ページ分担執筆 ミネルヴァ書房 2014. 3
- ◆『よくわかる家庭支援論 第2版』(共著) 橋本真紀・山縣文治編 pp48-58 ミネルヴァ書房 2015. 4

【社会的活動】 (2013. 4～2018. 3)

<学外活動>

○講演(講師)活動

- ◆学童保育指導員集中講座 講師 2013. 6
- ◆豊中市子ども相談室(SV 2回)(大阪府児童虐待市町村支援チーム員として) 2013. 6・9

○その他

- ◆大阪府児童虐待防止市町村支援チーム委員 (2012. 9～2014. 3)
- ◆全国保育士養成協議会第三者評価委員 (2005. 8～2015. 3)
- ◆一般財団法人大阪保育運動センター 第三者評価事業室 第三者評価委員 (2007. 10～2015. 3)
- ◆大阪府社会福祉協議会 福祉サービス第三者評価センター評価委員 (社会的養護関係施設) (2012. 7～2015. 3)

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆学校法人みどり学園理事 (2013. 4～2013. 9)
- ◆副学長 (2012. 4～2015. 3)
- ◆ALO (2010. 4～2014. 3)
- ◆子ども福祉学科学科長 (2011. 4～2015. 3)
- ◆FD・SD委員会委員長 (2009. 4～2015. 3)
- ◆進路・就職指導委員会委員 (2011. 4～2015. 3)

加藤 友彦 (かとう ともひこ)

保育・幼児教育学科

【職 名】 准教授

【最 終 学 歴】 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科 修士課程修了

【学 位】 芸術学修士

【専 門 分 野】 彫刻、立体造形

【所属学会等】 日本美術教育学会

【免許・資格等】 高等学校教諭専修免許状（美術）、中学校教諭一級免許状（美術）

【主な研究業績】 (2013. 4～2018. 3)

○その他

- ◆京都・梅野小路モニュメントストリート（第1期） 原型制作（7体） 2015. 10～12
- ◆京都・梅野小路モニュメントストリート（第2期） 原型制作（5体） 2016. 8～9
- ◆境港市・水木しげるロード妖怪ブロンズ像 原型制作（7体） 2016. 10～2017. 2
- ◆境港市・水木しげるロード妖怪ブロンズ像 原型制作（2体） 2017. 4～6

【社会的活動】 (2013. 4～2018. 3)

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆進路・就職指導委員会 (2018. 4～現在)

石黒 香里 (いしぐろ かおり)

保育・幼児教育学科

- 【職 名】 准教授
- 【最 終 学 歴】 鳥取大学大学院 医学系研究科保健学専攻 博士後期課程 修了
- 【学 位】 保健学博士、生活福祉文化修士
- 【専 門 分 野】 保育保健
- 【所属学会等】 日本保育保健協議会、日本心理学会、日本カウンセリング学会  
日本タッチケア協会
- 【免許・資格等】 認定心理士、保育士
- 【主な研究業績】 (2013. 4~2018. 3)

○論文

- ◆ 「『気になる子』への関心と対応の困難さに関する研究—保育士への質問紙調査から— (第一報)」 (査読付) 『保育と保健』 vol. 21 No1 pp. 32-36 2015. 1
- ◆ Realities and Challenges of Support for Children with Special Needs in Nursery School (査読付) Yonago Acta medica vol. 59 pp. 25-35 2016. 3

○学会発表

- ◆ 「発達の『気になる子』の支援に向けた保育士の意見と要望」 第 63 回山陰精神神経学会 予稿集 p. 9 2015. 7
- ◆ 「保育士における生活習慣に関する実態調査 (第一報) —身体的・精神的疲労に着目して—」 第 23 回日本保育保健学会抄録集 p. 84 2017. 10
- ◆ 「保育士における生活習慣に関する実態調査 (第二報) —疼痛との関連に着目して—」 第 23 回日本保育保健学会抄録集 p. 84 2017. 10

○その他

- ◆ 「保育士が母親を支援した一事例」 (報告) 『保育と保健』 vol. 21 No1 pp. 160-161 2015. 1

【社会的活動】 (2013. 4~2018. 3)

<学外活動>

○講演 (講師) 活動

- ◆ 「赤ちゃんと心をつなぐタッチケア」 島根県安来市の吉岡病院赤ちゃん教室 講師 2013. 10
- ◆ 「学生相談について—この 4 年間を振り返って—」 松江総合医療専門学校教員研修会 講師 2014. 6

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆ 学生委員会委員 (2018. 4~現在)
- ◆ 保健委員会委員 (2018. 4~現在)



山川 智馨 (やまかわ ちか)

保育・幼児教育学科

- 【職 名】 講師・教務主任
- 【最終学歴】 広島大学大学院教育学研究科博士課程前期修了
- 【学 位】 学術修士
- 【専門分野】 ピアノ演奏
- 【所属学会等】 全国大学音楽教育学会 中・四国地区学会
- 【免許・資格等】 中学校教諭一種免許状（音楽）、高等学校教諭一種免許状（音楽）  
中学校教諭専修免許状（音楽）、高等学校教諭専修免許状（音楽）
- 【受 賞】 第1回鳥取県クラシックアーティスト・オーディション ピアノ部門最優秀賞  
第15回さくらびあ新人コンクール さくらびあ大賞（第1位）  
平成25年度広島大学学長表彰

【主な研究業績】 (2013.4～2018.3)

○演奏

- ◆「山川智馨ピアノリサイタル」 南区民文化センタースタジオ（広島市） 2014.9

【社会的活動】 (2013.4～2018.8)

<学外活動>

○その他

- ◆「第34回広島市新人演奏会」出演 広島アステールプラザ 2013.6
- ◆「はつかいち音楽祭 新人コンクール入賞者コンサート」出演 はつかいち文化ホールさくらびあ 2013.10
- ◆「鳥取県クラシックアーティスト・オーディション受賞者によるコンサート」出演 とりぎん文化会館 2014.2
- ◆「第16回さくらびあ新人コンクール」招待演奏 はつかいち文化ホールさくらびあ 2014.5
- ◆「若き音楽家のためのおさらい会@米子」代表 2014.12～現在
- ◆「高木東六の世界」出演 米子市公会堂 2017.10
- ◆「日独交流コンサート」出演 ドイツ・ハーナウ市 2017.11
- ◆「虹のひろば23回公演 ピアノと弦楽四重奏の夕べ」出演 米子市公会堂 2018.4
- ◆「米子市公会堂60周年記念 米子市公会堂ピアノ発表会」ゲスト演奏 米子市公会堂 2018.5
- ◆「虹のひろば24回公演 地元出身の若き音楽家による演奏会」出演 米子市公会堂 2018.8

<学内活動>

○学内役職・委員

- ◆保育・幼児教育学科教務主任 (2018.4～現在) ◆教務委員会 (2018.4～現在)